

事業者向け 放課後等デイサービス支援自己評価表
令和7年度キッズランド まめの木 おおつ野校

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	75%	17%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・バリアフリー化はほぼされているが、廊下が狭い、エレベーターが小さく大きいバギーが乗車できない等があり設備の改善をしてほしい。 ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・バギーが大きい一人あたりのスペースが狭く動線が悪い。 ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・個々のスペースではなく一つのスペースを広く使いたいのがそれは難しいため、各部屋で別れてスタッフを配置している。 ・基準は満たしているが、障害特性上広いスペースや多くの職員を配置することで、利用者に対してより多くの支援が提供できる。 ・1日の利用者がたまに上限を超えることがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	67%	17%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・基準は満たしているが、障害特性上広いスペースや多くの職員を配置することで、利用者に対してより多くの支援が提供できる。 ・曜日により利用人数が多い日があり、お昼休みを短くして支援している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	8%	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化はほぼされているが、廊下が狭い、エレベーターが小さく大きいバギーが乗車できない等があり設備の改善をしてほしい。 ・実際の支援では、不足しており業務の困難な日も多くあるため、人員増加が必要。 ・玄関の段差や幅が狭く車椅子がぶつかる」ことが多々ある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか PDCA…P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)	92%	0%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書等は全職員が目を通せるようになってる。 ・会議で全職員に周知を徹底している。 ・全ての項目で『はい』とは言えない部分もある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	84%	8%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・評価表を活用し、課題の抽出をしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	75%	0%	25%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(まめの木では、第三者評価は行っていない)	25%	50%	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価表は行っていない、契約書類に明記されている。
	8	職員の資質の向上のために、研修や勉強会の機会を設けているか	92%	0%	8%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の社内研修で各勉強会を行っている。 ・外部の研修に参加するための支援を旅費含め年間費を決めて欲しい。(内容は自由) ・月に一度目標を設け、研修(勉強会)を行っている。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の要望や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスの個別支援計画を作成しているか	100%			・管理者が計画書を作成し全職員が目を通し訂正をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール(知能検査・発達検査)を使用しているか	46%	0%	54%	・年に一度発達検査を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	83%	17%	0%	・レク担当同士で話し合い伝達している。 ・様々な視点から立案し実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	0%	17%	・5領域を取り入れたレクをしている。 ・他職種が関り、活動プログラムが立案されている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	58%	17%	25%	・平日、休日共に支援内容を見直しを行っている。 ・重心の特性上見た目には分かりづらいが、職員は把握している。
	14	子どもの特性や家庭状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス個別支援計画を作成しているか	83%	8%	8%	・モニタリングをして家族とコミュニケーションをとり要望を取り入れている。 ・長期休暇等では、長いスパンの制作を提供している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			・支援法を話し合っている。 ・朝のミーティングを行い、直近のヒヤリ、インシの報告、当日の予定を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50%	50%		・翌日の打ち合わせで振り返りや報告を行っている。 ・現状では送迎などもありこの時間を作るのは難しい。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	83%		17%	・日々連絡帳やLINEで伝達等を行っている。 ・ホワイトボードに記入し全体への情報共有としている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			・要望等を聴取し個々にあった計画書を作成している。
関係機関や保護者との連携関係	19	ガイドラインに沿って自立訓練・機能訓練・創作活動・余暇の提供などを組み合わせて支援を行っているか	75%	8%	17%	・リハビリが介入し支援と共にレクを行っている。 ・各業種の視点から作成し実施している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	50%	8%	42%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	84%	8%	8%	・学校で使われているアプリを共有し確認している。 ・まめの木の予定は話していない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	75%		25%	・病院で指示書をもらいマニュアルを作成している。 ・親を通じてだか何かあった際等、体制を整えている。 ・主治医より年に1度、指示書の確認を実施。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33%	25%	42%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	58%		42%	・生活介護事業所に情報共有している。 ・必要時、情報提供を行い、家族にも了承を得る。

係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	42%	8%	50%	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科発信の研修を受けたり、病院での助言を参考にしている。 ・専門機関との連携を取り、難しい課題と直面した時等、すぐに相談できるように、より強固にしたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	50%	17%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後設けていきたい。 ・協力いただける、幼稚園、保育園と連携している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8%	42%	50%	<ul style="list-style-type: none"> ・部会で地域課題を上げている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時等伝達している。 ・面談以外でも送迎時やLINE等で情報共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	42%	25%	33%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容に応じて専門職によるアドバイスをしている。 ・ペアトレーニングについては、まず情報を集めたいと考えている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	83%		17%	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内に掲示している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング等で話したり個別で対応している。 ・各専門スタッフが内容に応じて対応している。
	32	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	83%		17%	<ul style="list-style-type: none"> ・年に一度保護者会を行っている。 ・保護者会以外に親の会等への参加を促している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングで周知し話し合いを行っている。 ・各対応マニュアルに則り、対応している。
	34	定期的なまめの木通信などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・共同で行える行事を行っている。 ・外出レク等が楽しめる様な活動を提案する。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の合意等確認し行っている。 ・個人のスマホに見の写真や連絡帳の内容、その他、共有事項が入ってくるため、流出に不安。なぜ個人のスマホでやり取りをしなければならぬのか不満。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング等行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	17%	50%	33%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後設けていきたい。 ・地域住民に対してのアプローチは行っていない。
非常時等の	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明している。 ・研修で知識を共有している。 ・緊急時の対応を作成し保管されている。(マニュアルや個別対応) ・災害時の物品も保護者と打ち合わせし預かっている。 ・マニュアル作製に了承を得ている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、防災、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に各種避難訓練や必要物品の確認をしている。 ・避難訓練時職員も体験している。 ・安全対策等に定めた規定に則り行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修や勉強会を行う等、適切な対応をしているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・インテーク時や契約時に確認している。 ・研修を行っている。

の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス個別支援計画に記載しているか	100%			・どこからが身体拘束になるかを話し合い、抑制する時の理由や時間、利用者の状態を観察、記録し注意をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の意向や医師の指示書に基づき対応がされているか	100%			・おおつ野校は月に一度研修を開催している。 ・全員に周知出来るようにしている。 ・アレルギー対応時の対応について、マニュアルに記録し薬の保管もしている。
	43	ヒヤリハット報告書を作成して事業所内で共有しているか	100%			・ミーティングで伝達している。 ・気づいたことから、ヒヤリを挙げスタッフへ共有している。